

環境にやさしい 取り組みを進めています

現在、役場庁舎を含む各町施設では、休憩時間の電気の消灯や、両面印刷を徹底するなど、地球環境に負荷を与えないための様々な環境にやさしい取り組みをしています。今回は、平成14年度に実施したこれらの取り組み状況とその概要をお知らせします。

ISO14001への取り組み

本町では、すばらしい自然環境を保全し、ゆとりと潤いのある環境を創造するため、平成12年に「猪名川町環境の保全と創造に関する条例」を制定し、また、それに基づく「環境基本計画」を同13年に策定しました。

「ISO14001」って?

ISO14001とは、環境に与える影響を継続的に改善する仕組み(マネジメントシステム)の国際規格です。ISOを認証取得するには、庁内の内部審査と、民間の外部審査登録機関が行う審査を受け、それに合格しなければなりません。

本町では平成14年7月に、本庁舎・第二庁舎・分庁舎の3施設で認証を取得しました。同年11月からは、町の職員が勤務する他の施設にもその取り組みを拡大しています。

現在の取り組み状況

環境負荷の低減および環境保全に向け、室内設定温度の管理や、エコマーク商品の購入など、さまざまな目標を設定し、達成に向けて取り組み

別表2 温室効果ガス排出量

ガス別詳細	平成11年 (t-CO2)	平成14年 (t-CO2)	平成11年 比較(%)
ガソリン	89.0	86.2	△3.15
灯油	180.7	126.8	△29.94
軽油	123.2	109.1	△11.44
A重油	313.9	351.2	△11.88
LPガス	33.3	32.7	△1.80
天然ガス	105.9	99.7	△5.85
都市ガス	118.4	272.4	120.07
電気使用量	1,972.3	2,515.0	27.52
一般廃棄物焼	1,404.2	1,403.2	△0.07
合計	4,340.9	4,993.1	15.09
メタン			
自動車	0.9	1.1	22.22
一般廃棄物焼	4.0	3.9	△2.50
合計	4.9	5.0	2.04
削減目標			
自動車	2.9	3.2	10.34
一般廃棄物焼	124.8	120.3	△3.61
合計	127.7	123.5	△3.29
温室効果ガス合計	4,473.5	5,124.6	14.55

平成11・14年の数値は、温室効果ガスをCO2に換算し、t(トン)で表したものです

～行政改革による削減額は～ 約1億4,500万円

平成12年度から同14年度の3カ年を計画期間とする行政改革大綱の実施結果がまとまりました。全庁的に推進を図った結果、82の具体的実施項目の中で、52項目について概ね達成した状況となっています。その主な内容は次のとおりです。

事務事業の見直し(約4,980万円削減)

公共事業実施の是非を評価するため、平成12年度から事務事業評価システムを導入し、(仮)障害者福祉センター整備事業や、道の駅いながわ拡充事業など11事業の評価を行いました。

公共下水道の普及に伴い、し尿・浄化槽汚泥の搬入量が減少するため、平成14年度にし尿処理場から下水道へ放流するための施設改良を実施し、作業員1名を減員しました。

民間活力の活用による住民サービスの向上を図るため、ごみ収集業務や火葬場業務、中型バス運転業務、給食搬送業務など施設管理運営の民間委託を推進し経費を削減しました。

町補助金の内容、実績などを見直し、イベントにかかる補助金の内容を10%削減しました。また、町財政の健全化の観点から、町税前納報奨金を平成14年度から全面廃止しました。

組織・機構・定員管理

平成14年度に機構改革により部制を導入するとともに、簡素で効率的な行政体制を堅持するため必要最小限の退職者補充により職員数を削減しました。

行政の情報化と透明性の確保(約940万円削減)

平成14年度から住民サービスの向上のため、役場1階に総合案内窓口を設置しました。

戸籍総合システム(戸籍・除籍を台帳から電子データ管理)を導入し事務の正確性を向上しました。また、住民基本台帳ネットワークシステムの構築により、住民票写しの広域交付が可能となりました。

気象観測システムにより雨量・水位情報を周知できるよう、防災啓発および住民への情報提供に努めました。

ファイリングシステム導入により、情報公開の推進に向けた適正な文書管理に努めました。

経費の節減合理化(約8,490万円削減)

町税徴収率の向上のため、管理職による特別徴収を実施しました。

職員の夏服・冬服の貸与期間の延長を実施しました。

時間外勤務手当・旅費・需用費などの内部管理経費について、毎年度、予算編成において、前年度を超えない範囲での予算措置を行いました。

平成14年度のISO14001の認証取得に合わせ、公共施設の節電、節水や環境負荷の軽減に努めました。

町議会

議員定数を2名削減し、18名として、本年9月の選挙から適用することとしました。また、日曜議会を開催し開かれた議会に努めました。

～詳細については、町ホームページに掲載しています～

問合せは、企画政策課(766-8711)へ。

地球温暖化対策実行計画への取り組み

現在、本庁舎をはじめ31施設で省エネルギー・省資源化に取り組み、温室効果ガス(二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素)の排出量を監視しています。人口の増加および新たな施設整備により、平成16年度には、同11年度と比べると17%温室効果ガスの排出量が伸びると予想されています。

問合せ
生活環境課
(766・8712)

別表1 平成14年度目標達成状況

14年度目標 (対比年度・目標)	おもな実施項目(手段)	目標達成状況
公用車燃料使用量(H12・13%削減)	低公害車・小型車の導入、自転車・バイクの利用促進、公共交通機関の利用	H14年度削減率 12.3%
電気の使用量(H13・2%削減)	休憩時間の消灯、ノー残業デーの設定、室内設定温度の管理	H14年度削減率 9.8%
灯油の使用量(H12・1%削減)	室内設定温度の管理	H14年度削減率 15.1%
ガスの使用量(H12・2%削減)	ガス器具の適正な使用	H14年度削減率 41.3%
事務用紙使用量(H12・5%削減)	両面印刷・片面印刷の再利用の徹底、文書の簡素化・濃縮化・電子化	H14年度削減率 16.6%
消耗品・備品の使用量(H12・5%削減)	消耗品の一括購入の徹底、封筒の再利用、写真のデジタル化	一括購入する共通消耗品は、57品目中43品目が前年度を下回った
グリーン購入(購入品目に対するグリーン商品の割合70%)	事務用紙などの再生紙の使用、グリーン商品・エコマーク商品の購入の促進	一括購入する共通消耗品の購入品目に対するグリーン商品の割合78.7%
水道使用量(H12・5%削減)	トイレ・洗面所での適正な水の使用、蛇口の節水バルブ設置	H14年度削減率17.7%
ゴミ(一般廃棄物)排出量(H13・10%削減)	分別の徹底、使用済み封筒・用紙の再利用、ゴミ箱数の削減	H14年度削減率36.3%(H13年度排出量の推計との対比)
ゴミ減量化機器の購入補助	ゴミ減量化機器購入補助制度のPR	ゴミ減量化機器購入補助件数27件
設計・積算段階における環境への配慮	再生資材の使用、建設副産物リサイクルの推進、環境にやさしい工法の採用	公共工事設計・施工環境配慮指針の策定
請負業者への環境配慮への指導	環境に配慮した公共工事を実施するための指針の検討・作成	公共工事設計・施工環境配慮指針の策定
投棄ゴミの監視・回収	廃棄物不法投棄の監視および回収、クリーンアップ作戦の実施	年間回収量42t、環境パトロール実施要領策定
イベント開催時の環境への配慮	公共交通機関の利用、ゴミの削減・分別・リサイクルの推進	いながわまつりでの送迎バスの運行、ゴミ分別の徹底、チラシの再生紙の利用
環境負荷・低減への普及・啓発活動	環境学習会の開催、町広報・その他印刷物による啓発	環境フォーラム・水生生物観察会などの開催、マイホーム環境ISOの策定
学校での環境教育の推進	環境教育推進計画の策定、環境教育の実施、ゴミ処理施設見学の実施	小・中学校での環境教育の実施、ゴミ処理施設見学
環境学習施設の整備・管理	環境学習施設の利用啓発	天文台利用者数5,683人
水洗化人口(26,640人)	下水道の整備および水洗化への切り替え促進のPR	水洗化人口26,140人
合併浄化槽設置への補助	合併浄化槽補助制度のPR	合併浄化槽設置補助件数4件
水質検査の実施	水質検査の実施	年8回実施
代替エネルギーの利用促進	町施設への太陽光発電システムの設置	猪名川文台および杉生診療所に太陽光発電システムを設置
公共交通の確保・利用・整備	ふれあいバスの運行、渋滞緩和施策の推進	ふれあいバス利用者数15,209人、駅前等駐車場利用台数240,693台

が、それを8%に抑制することを目標に取り組んでいます。平成14年度の温室効果ガスの排出量は?

平成14年度は同11年度に比べ、7施設を新たに追加して監視することとしているため、温室効果ガスの排出量は5124.6tに増え、14.5%の伸びとなっています。(別表2)また、ダイオキシン対策としてクリーンセンターにバグフィルタを設置したことや、学校開放によって小中学校の施設利用が増えたことによる、電気使用量の増加も大きな要因です。

今後、ISO14001に基づく地球温暖化対策への取り組みを徹底するとともに、本年10月から始まる容器包装プラスチックを分別収集し、リサイクルすることにより、プラスチック焼却量を削減し、温室効果ガス排出が減少するように努めます。